

定例記者会見（令和5年12月4日（月）12：00）会見場所：市政記者クラブ

## 1. 第4回定例会(12月議会)提出議案について

（福祉部、こども未来部）

本日の定例記者会見は、福祉部・こども未来部、総合政策部からの2件です。

1件目は第4回定例会提出議案についてです。

後ほど、財政部と総務部から提出議案の説明を行いますが、私から提出議案のうち、2件を皆様に説明します。

2件とも本市が直面する少子高齢化に対応する施策で、「第2子以降保育料無償化」と「いきいきシルバー100の通年化」を、令和6年度当初からの実施に向け、その準備のための予算案を12月議会に提出いたします。

まず、「第2子以降保育料無償化」についてですが、少子化対策として、子育て世帯の方々に、安心して複数の子どもを産み、育てようと思っていただくためには、多子世帯への経済的負担の軽減を図る必要があります。

また、多子世帯への支援を既に実施している近隣市への人口流出を抑制するためにも、本市において最優先で実施すべき施策と考えていることから、令和6年度より所得制限などの要件を設けず、第2子以降の保育料の無償化を行うようにするものです。

続いて、「いきいきシルバー100の通年化」についてですが、これまで通年化を望む非常に多くの声を頂いておりました。

「いきいきシルバー100」の通年化をきっかけとして、市内の多くの事業者が毎週火曜日に、高齢者の皆様へ向けたキャンペーンなどを行っていただき、それを目的に、高齢者の皆様も積極的にこの「いきいきシルバー100」を使って外出していただくことで、高齢者の皆様は、いつまでもお元気で、また、街にもにぎわいができるように通年化での実施を行うようにするものです。

提出議案の2件については、以上となります。

## 2. 2023年 下関この一年について

(総合政策部 広報戦略課)

続きまして、下関この一年についてお知らせします。

本市では、毎年この時期に1年を振り返るものとして「下関この一年」と題して、市が行った重要な施策や、下関市内で起きた主な出来事をまとめています。

このたび、「2023年 下関この一年」10項目を選ばせていただきましたのでお知らせします。

具体的には、今年は「For Kids For Future」をキャッチフレーズに子育てを強力に支援する施策を実施し、子育てしやすい環境を整えてまいりました。

また、6月からの豪雨では、自然災害の恐ろしさを思い知らされたところです。

8月には、本市の悲願でした捕鯨母船の母港化の決定や、県内最大規模のオフィスビルの開業などがあり、本市の経済活動にとって明るい兆しが見え始めた年でもありました。

そのほか、2023年の「下関この一年」につきましては、お手元に配布している資料のとおりでございます。

なお、「下関この一年」は、「市報しものせき」12月号、市ホームページへの掲載、また、テレビ市政だより「しものせき21」でもお知らせすることとなっております。

本日の記者会見は以上です。